

## 市民とともに築く将来像の実現に向けて

平成18年3月、新市建設計画の実現に向け、「緑と活力あふれる生活快適都市」を市の将来像に掲げ、10年間の市政推進の柱となる第1次甲斐市総合計画を策定し、この総合計画を基本に、各施策に取り組んで参りました。

このたび、基本計画の前期目標年次を迎えたことに伴い、社会経済情勢の変化に的確に対応するため、基本計画の見直しを行い、市民が幸せを享受でき、持続可能な計画となるよう、新たに「後期基本計画」を策定いたしました。



近年地方自治を取り巻く情勢は激変いたしております。国・地方ともかつてない厳しい財政状況の中、各自治体には自己責任に基づく創意と工夫による施策展開が求められております。また少子高齢化や低炭素社会への対応や持続可能な自治体経営に向けた自助努力など、これまでに増した取り組みが必要となっております。

今回策定した計画は、基本構想は継承しつつ、喫緊の行政課題への対応や、これまでの事務事業の進捗を検証し現状を把握したうえ、時代やニーズに沿った見直しを行い、第1次甲斐市総合計画の目標年次である平成27年度までの5年間の市の基本的な施策の方向を示したもので、将来像の実現に向けた実行性のある計画であると考えております。

今後も、本計画を市政推進の基本と位置づけ、将来の甲斐市のあるべき姿を思い描きながら、市民の皆様と協働し各施策を推進して参りたいと考えておりますので、格別のご理解、ご協力をお願いいたします。

最後に、この計画策定にあたり、貴重なご意見・ご提言を賜りました市民の皆様をはじめ、熱心にご審議を賜りました総合計画審議会委員、市議会議員など関係各位のご協力に対し心から感謝を申し上げ、あいさついたします。

平成23年3月

甲斐市長 保坂武

# 市民憲章

歴史と伝統と活力あるまち竜王・敷島・双葉がひとつになり、甲斐市は生まれま  
した。

わたくしたちは、甲斐市民であることに誇りと責任をもって、新しい文化を創造  
し、平和で住みよいまちをつくるため、ここに市民憲章を定めます。

わたくしたち甲斐市民は

- 緑豊かな やすらぎのまちをつくります
- 命はぐくむ すこやかなまちをつくります
- 笑顔あふれる ふれあいのまちをつくります
- 知恵を出し合い 学びあうまちをつくります
- しごとに励み 伸びゆくまちをつくります

.....

- 緑豊かな やすらぎのまちをつくります ～自然・環境～  
水や緑を大切にし、人と自然が調和しあった、美しい心やすらぐまちにし  
たいという願いが込められています。
- 命はぐくむ すこやかなまちをつくります ～健康・安全～  
命を大切にし、心身を鍛え、いきいきと活力みなぎる健康で安全な生活にし  
たいという願いが込められています。
- 笑顔あふれる ふれあいのまちをつくります ～人の輪・思いやり・福祉～  
思いやりの輪を広げ、互いに助け合いながら、家族や地域のきずなを深めたい  
という願いが込められています。
- 知恵を出し合い 学びあうまちをつくります ～教養・生活・文化～  
教養を高め、情操を養い、地域の活動にも積極的に参加しあい、文化のかお  
るまちづくりをすすめたいという願いが込められています。
- しごとに励み 伸びゆくまちをつくります ～勤労・生産・発展～  
働くことに誇りを持ち、地域の産業を育て、かぎりなく発展を続けるまちに  
したいという願いが込められています。